

製品名: Rab13 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81516**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	22.8kDa

抗原情報

遺伝子名	Rab13
別名	GIG4
遺伝子 ID	5872.0
SwissProt ID	P51153
免疫原	大腸菌で発現したヒト Rab13 (AA: 66-200) の精製された組み換え断片。

背景

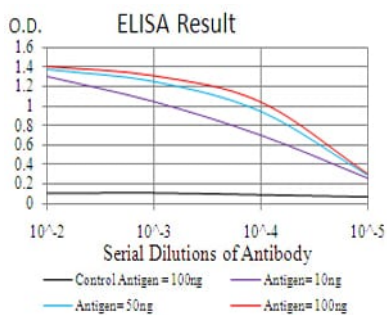
この遺伝子は、低分子 G タンパク質 Rab ファミリーに属し、トランスゴルジ体 (TGN) とリサイクリングエンドソーム (RE) 間の膜輸送を制御する役割を果たします。コードされているタンパク質は、上皮細胞の頂端結合複合体 (AJC) の構成要素であるタイトジャ

ンクシヨンの構築に関与しています。AJCは、管腔内容物と下層組織との間のバリア形成に関与しています。このタンパク質に関連するその他の機能としては、オクルディンのエンドサイトーシスによるリサイクリング、上皮細胞の分散制御、神経細胞再生、神経突起伸展制御などが挙げられます。この遺伝子には、選択的スプライシングを受ける転写産物バリエーションが観察されています。この遺伝子に関連する偽遺伝子は、12番染色体上に位置しています。

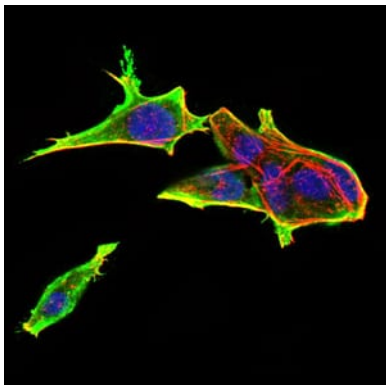
研究分野

-

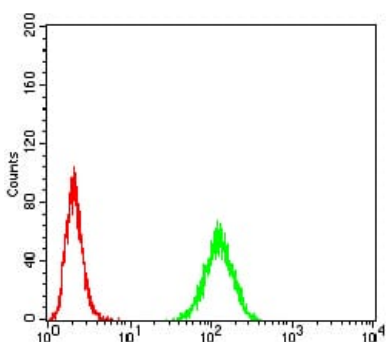
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Rab13 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



Rab13 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。